

授業科目名	現代ビジネス論 Introduction to Modern Business Theory	教員名	桑原 重雄 (実務経験のある教員)
		Eメールアドレス	skuwabara@miu.ac.jp
授業形態	プレゼンテーション, ディスカッション	オフィスアワー	授業終了後随時 (1-327 研究室)
科目番号	IBM202	担当形態	オムニバス
単位数	2	配当年次	2年(前期)
アクティブ・ラーニング	2-(3) プレゼンテーション 4-(2) ディスカッション 4-(4) 事例研究	卒業要件	必須(IBM/HTMコース)
一般目標	<p>受講生が就職を希望する業界・企業に関する研究・発表を行う。</p> <p>業界・企業研究を通して業界・企業への幅広い知識と、プレゼンテーションを行うことでビジネス実務において必要とされる知識・技術の習得を目指す。</p> <p>本講義では、受講生が選択した業界・企業を経営戦略入門とマーケティングで学んだ知識をもとに研究し、プレゼンテーションする。プレゼンテーション資料の作成・プレゼンテーション技術の取得も講義目的とする。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・業界・企業の知識(経営戦略やマーケティング) ・仕事への理解と今後のキャリア形成。 ・プレゼンテーションに必要な知識・技術 		
授業の概要	業界・企業研究成果をプレゼンテーションし、講師・学生とのディスカッションを行う。		
ディプロマ・ポリシーとの関係	<p>ディプロマポリシーのうち、「1:クリティカル・シンキングをベースとした高度な思考能力を身につけている。」「2:各コースの教育を通じて基礎及び応用知識を身につけ、活用する能力を身につけている。」「3:課題発見及び問題解決能力を身につけている。」「4:情報技術活用能力を身につけている。」に関連</p>		
履修条件・注意事項	IBM101:マーケティング, IBM104:ビジネス実務総論2, IBM105:経営戦略入門の単位取得者		
授業計画	NO	授業の内容	授業外の学習課題(時間)
	1	オリエンテーション 授業内容, 進め方, 到達目標, 成績評価方法の説明	事前:卒業後のキャリア形成について考察(90分)
	2	業界・企業研究成果報告, ディスカッション	事前:業界研究と質問を考察(90分)
	3	業界・企業研究成果報告, ディスカッション	事前:業界研究と質問を考察(90分)
	4	業界・企業研究成果報告, ディスカッション	事前:業界研究と質問を考察(90分)
	5	業界・企業研究成果報告, ディスカッション	事前:業界研究と質問を考察(90分)
	6	業界・企業研究成果報告, ディスカッション	事前:業界研究と質問を考察(90分)
	7	業界・企業研究成果報告, ディスカッション	事前:業界研究と質問を考察(90分)
	8	業界・企業研究成果報告, ディスカッション	事前:業界研究と質問を考察(90分)
	9	業界・企業研究成果報告, ディスカッション	事前:業界研究と質問を考察(90分)

	10	業界・企業研究成果報告, ディスカッション				事前: 業界研究と質問を考察 (90分)	
	11	業界・企業研究成果報告, ディスカッション				事前: 業界研究と質問を考察 (90分)	
	12	業界・企業研究成果報告, ディスカッション				事前: 業界研究と質問を考察 (90分)	
	13	業界・企業研究成果報告, ディスカッション				事前: 業界研究と質問を考察 (90分)	
	14	業界・企業研究成果報告, ディスカッション				事前: 業界研究と質問を考察 (90分)	
	15	業界・企業研究成果報告, ディスカッション 講義全体のまとめと振り返り				事前: 講義のまとめ, 振り返り (90分)	
学生に対する 評価	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参 加・意欲	合計
				40%	50%	10%	100%
時間外の学習 について	<p>事前学習: 90分 事後学習: 90分</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前学習の共通事項: 業界・企業研究成果をプレゼン資料にまとめる。 事後学習の共通事項: プレゼンテーション, ディスカッションの結果から, 資料の修正と研究報告書の作成を行う。 						
テキスト							
参考書・ 参考資料等	<p>業界研究については以下の参考書を推奨する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 東洋経済新報社 (2022) 『「会社四季報」業界地図 2023年版』東洋経済新報社 日経BP (2022) 『日経業界地図 2023年版』日経BP 日本経済新聞出版 <p>プレゼンテーション資料の作成とプレゼンテーションについては以下の参考書を推奨する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 荒巻基文 (2013) 『社会人のための伝える力』産業能率大学出版部 <p>レポート作成については, 下記参考書を査読して作成すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 桑田てるみ (2021) 『学生のレポート・論文作成トレーニング 改訂版』実況出版 井下千以子 (2019) 『思考を鍛えるレポート・論文作成法』慶應義塾大学出版会 						
備考	<p>担当教員は、大手電機メーカー、システムインテグレーターでのエンジニア、プロジェクトマネージャとしての経験、知識を活かし、ビジネス、ICT、データ分析等についての講義を行う。</p>						